



とくしま 県議会だより

[年4回発行]

第124号

令和7年2月2日
(2025)

編集・発行
徳島県議会

ホームページ



〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL.088-621-3010 FAX.088-655-2530

▲第2回徳島県議会フォトコンテスト 議長賞 那賀高等学校 高田 倭さん作品「紫陽花と汽車」

～開かれた議会の実現を目指して～

県民の皆様の声を県議会へ！ 県民との意見交換会

11月18日、議事堂において、徳島大学と四国大学の学生5名、県内地域おこし協力隊4名、県内観光地域づくり法人職員2名、政策条例検討会議と

観光振興議員連盟の議員18名が参加し、「持続可能な観光地域づくりの促進について」をテーマとして、意見交換を行いました。

県民の皆様からは、博物館観光の可能性、藍染めの魅力普及、地元のイベントの発信などについて意見が述べられ、活発な議論が交わされました。



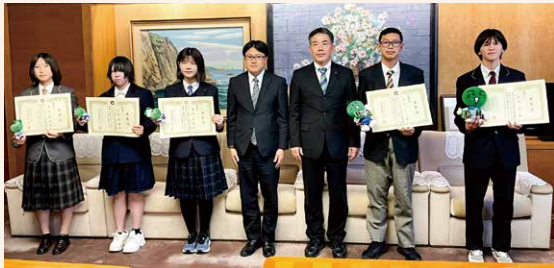
徳島県議会 高校生フォトコンテスト

若い世代の政治や議会への関心を高めるとともに、徳島の魅力発信に資するため、「みんなに伝えたい徳島の魅力」をテーマに、県内高校生から写真を募集したところ、64点の応募がありました。

審査の結果、次のとおり入賞者を決定し、12月23日に表彰式を行いました。

- | | | | | |
|-------|----------|----|--------|----------------|
| ●議長賞 | 那賀高等学校 | 1年 | 高田 倭 | 「紫陽花と汽車」 |
| ●副議長賞 | 徳島北高等学校 | 3年 | 長尾 しん | 「眠れない夜の空」 |
| ●優秀賞 | 脇町高等学校 | 2年 | 大岸 あみ | 「秋空」 |
| | 脇町高等学校 | 1年 | 國安 みき | 「黄昏」 |
| | 小松島西高等学校 | 2年 | 信田 ゆい | 「私の大好きな景色」 |
| | 脇町高等学校 | 2年 | 森西 央 | 「徳島の花」 |
| | 徳島市立高等学校 | 1年 | 和田 くるみ | 「見方によって世界は変わる」 |

※（敬称略）（優秀賞は五十音順）



受賞作品はこちら



四国大学生による書道パフォーマンス ～筆に思い託して～

県民に開かれた議会活動及び芸術・文化の振興のため、また、四国大学との包括連携協定に基づく事業の一環として、12月19日、議事堂ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生による書道パフォーマンスを実施しました。

まず、今年の漢字として、学生が選んだ「翔」と「躍」の一字書を、次に、「挑戦」と「変革」をテーマとした作品を、音楽に合わせて、全身を使い豪快に書き上げました。



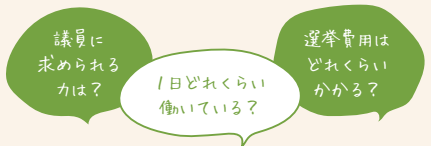
動画配信中



中学生県議会セミナー〈議員出前授業〉

10月22日、鳴門教育大学附属中学校において、議員2名が県議会の仕組みや議員の仕事について、授業を行いました。

多くの生徒さんが熱心に質問をされ、授業後には、「政治についてより関心が持てた」、「議員さんは地域を支えているすごい人だと思った」などの感想をいただきました。



11月定例会

会期 令和6年11月29日～12月20日

定例会の概要

喫緊の課題に迅速に対応する11月補正予算などを可決

開会日には、魅力的な地域づくり、観光誘客、防災・減災対策の更なる推進などに取り組む11月補正予算などが提案されるとともに、県都のまちづくり、国際定期便の利活用促進、防災・減災対策の強化、医療DXの推進など重要施策について知事から所信が述べられました。

代表・一般質問では、国の経済対策への対応、新ホール整備等県都のまちづくり、予防医療や医師確保対策等の医療施策、大阪・関西万博や国際定期便就航を契機とした観光誘客、漁業のデジタル化や新たな森林管理の推進等の農林水産施策、港湾の機能拡充、河川・道路の整備促進、主権者教育や通学区域制見直し等の教育施策、保育料無償化やこども食堂への支援等のこども施策、障がい者支援、地震・津波対策などについて議論しました。

閉会日には、きめ細やかな物価高対策の実施や強靱な県土づくりに向けた防災・減災対策の推進など、国の経済対策に即応した補正予算が追加提案されました。

今定例会では、「国の教育政策における財政的支援を求める意見書」等の意見書2件を議員提出し、可決しました。また、知事提出議案31件を原案どおり可決・認定・承認し、請願1件を採択しました。

主な審議の結果

●可決、認定、承認された議案

- 令和6年度補正予算
 - ・一般会計（2件）
補正予算額は292億919万4千円の増額で、補正後の予算は、5,463億7,362万7千円
 - ・企業会計（1件）
- 条例の制定（1件）
 - ・県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金条例
- 条例の改正（13件）
 - ・徳島県税条例の一部改正など
- 契約案件（3件）
- 決算の認定（3件）
- 剰余金の処分及び決算の認定（4件）
- 専決処分の承認（1件）
- その他（3件）

●可決された意見書（2件）

- ・国の教育政策における財政的支援を求める意見書
- ・森林・林業・木材産業関係事業の推進に関する意見書

●採択された請願（1件）

国の教育政策における財政的支援に関する請願

●選挙管理委員等の選挙

任期満了に伴う選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。

提出議案や各議員の表決態度については県議会ホームページに掲載しています。



徳島県議会 定例会の概要 検索

代表・一般質問から

代表質問 12/4



おかもととみじ
岡本 富治
徳島県議会自由民主党
小松島・勝浦選挙区

保育料無償化に向け、国に先駆けた徳島県独自の支援策を

Q 子育てにおいて保育料の負担は大きく、支援を求める声は多い。少子化対策は喫緊の課題であり、保育料無償化に向け、国に先駆けた新次元の支援策を早急に打ち出すべき。

A 知事

子育て世帯における経済的不安の解消に向け、第1子からの保育料無償化を見据えた本県独自の支援策に着手。先行事例も踏まえ、市町村と鋭意協議を行い、速やかに制度設計に取り組む。

大阪・関西万博を契機とした徳島への人の流れ創出を

Q 万博主催者の一員として、出展効果をしっかりと本県に取り込み、国内外から実際に来県してもらうための施策が重要。本県への誘客促進「いくぞ徳島。」の具体的な取組は。

A 知事

積極的な情報発信や来県方法の案内、観光資源の多言語化など来県を後押しするプロモーションを推進するほか、交通料金割引キャンペーンを実施し、国内外から選ばれる徳島を実現する。

その他の質問

1 国の経済対策への対応について

2 徳島南部自動車道の整備促進について

3 新たな地域商社について

4 三好長慶を活用した観光誘客の促進について

ほか4問



動画はこちら

代表質問 12/4



しょうのまさひこ
庄野 昌彦
新しい県政を創る会
徳島選挙区

新ホール整備に係る現行案から藍場浜案への変更の理由は

Q 新ホールの建設地の変更は、多くの方々の努力と徳島市との信義を重んじていない。何年も掛け、実施設計まで進んだ現行案に異論を呈し、藍場浜公園西エリア案にするのはなぜか。

A 知事

後世にわたり県民に説明できるまちづくりをすることが県政を担う者の責務。徳島駅周辺のにぎわい等、確かなメリットを有する藍場浜公園西エリアでの一日も早い新ホール実現に取り組む。



動画はこちら

生活困窮者を支えるフードバンクとくしまへ積極的に支援を

Q 物価高の影響を受け、食料を求める人が増える一方、寄付は伸びず、フードバンクとくしまの活動に支障が出る恐れがある。広報啓発をはじめ、県が積極的に支援すべき。

A 政策監補

フードドライブ活動のほか、活動団体とサポート事業者をつなぐネットワークの新たな立ち上げを支援。各種団体の活動状況や協力の呼び掛け等、支援の拡大に向け積極的に情報発信する。

その他の質問

1 県有施設への太陽光発電設備の導入について

2 有機農業の推進について

3 林業・木材産業施策の推進について

4 自転車に対する総合的な取組について

ほか1問



動画はこちら

代表質問 12/4



ふくやまひろし
福山 博史
徳島県議会自由民主党
徳島選挙区

新アリーナの実現に向けた今後の方針は

Q 新Bリーグ基準を満たすアリーナの早期整備を熱望する声上がる中、新たなにぎわいを生み、地方創生につながる新アリーナの整備を計画的に、スピード感を持って進めるべき。

A 副知事

目指すべきアリーナ像を具現化するため、具体的な規模・機能等を盛り込む基本計画の策定に向け、建設用地確保に係る諸条件や早期実現の可能性を見極めつつ、立地場所の検討を鋭意進める。

高いポテンシャルを持つマリニピア沖洲の機能拡充を

Q インターチェンジが設置され、非常に高いポテンシャルを持つマリニピア沖洲に、新たに立地したいという企業の声も多い。新たな用地の確保に向けて早急に調査を始めるべき。

A 副知事

マリニピア沖洲周辺の活況を踏まえ、来年度からの徳島小松島港湾計画の変更プロセスにおいて、開発ニーズの精査や、現地調査を開始し、埋立てによる新たな土地造成について検討する。

その他の質問

1 医療DXの推進について

2 障がい者（児）の歯科医療体制の拡充について

3 フレイル予防の推進について

4 県職員の旅費制度の見直しについて

ほか3問



動画はこちら

代表質問 12/4



いのしたひろのり
井下 泰憲
自由民主党県会議
三好第一選挙区

地域と連携した教育活動の更なる推進による高校の魅力化を

Q 通学区域制の撤廃を見据え、子供たちが多様な進学を選択ができるよう、地域住民との交流や地域資源を生かした体験活動等、地域協働による高校の魅力化を加速させるべき。

A 教育長

地域協働による高校魅力化は重要との認識の下、魅力化を含めた高校の在り方について、有識者会議の提言や若手教職員からのアイデアを踏まえ、来年度本格的な検討に着手する。

医療費の抑制による保険料負担の軽減に一層の施策を

Q 今後更なる賃金上昇が見込まれる中、県内事業所等の社会保険料の負担を減らすため、医療費の増加を抑えることが必要。保険者等関係機関との連携の下、今後どのように取り組むのか。

A 知事

医療費の適正化に向け、血糖管理ツールによる生活習慣病対策などデータヘルスを展開するほか、ジェネリック医薬品の使用促進を図る。また、本県の取組で得た知見等を保険者へ横展開する。

その他の質問

1 里親への更なる支援について

2 三好保健所の整備について

3 障がい者の就労支援について

4 新規就農者の育成に係る加速化について

ほか1問



動画はこちら

代表質問 12/5



こんどうさとる
近藤 諭
グローバルプラス
名西選挙区

学区制撤廃までの移行措置は、地域間の公平性を担保すべき

Q 学区制撤廃に向けた移行措置として、全県一区校を順に増やすのではなく、流入率の一律・段階的な引上げなど地域間で差が出ない公平な方法にすべき。どう検討を進めるのか。

A 教育長

今回の有識者会議で流入率の一律・段階的な引上げを含む様々な具体案を示し、移行措置や撤廃時期について議論を更に深めた上、令和7年1月下旬の会議で提言案をまとめていただく予定。



動画はこちら

飯尾川流域全体の安全度を高める浸水被害軽減対策を

Q 飯尾川流域は総じて地盤高が低く、水害が発生しやすい。住民の不安解消のため、流域関係者が連携し、思いを共有した上で、流域全体で水害を軽減させる対策を進めるべき。

A 知事

積年の課題であった麻名用水堰の改築に向けた設計に令和6年8月に着手。令和7年1月には、地元市町や利水関係者等が参画する流域治水勉強会を設置し、浸水被害軽減対策を検討する。

その他の質問

1 闇バイトによる強盗事件等への対応について

2 共育について

3 児童養護施設への支援について

4 ふれあい活動犬の普及拡大について

ほか3問



動画はこちら

一般質問 12/5



ひらやまなおみち
平山 尚道
徳島県議会自由民主党
海部選挙区

大規模災害を見据えた牟岐警察署の今後の在り方は

Q 災害発生時に救助活動などの拠点となる警察署は非常に重要。大規模災害の発生を見据え、老朽化が進み、津波浸水想定区域内にある牟岐警察署の今後の在り方を検討すべき。

A 警察本部長

各種防災対策を講じてきたが、新庁舎の在り方について検討すべき時期と認識。県南部における治安・防災対策の重要拠点が機能不全に陥ることのないよう、整備場所も含め多角的に検討する。

医療提供体制を守っていく上で不可欠な医師の更なる確保を

Q 国からは医師多数県と位置付けられているが、高齢化や若手の減少により、本県の医療提供体制は深刻な状況にある。医師の更なる確保に向け対策をより強化すべき。

A 知事

医学部生への新次元の支援施策により若手医師の確保対策を強化。地域の魅力を生かしたワーケーションや移住支援など、全国から医師を呼び込む新たな取組を積極的に検討する。

その他の質問

1 県南地域における地震津波対策について

2 移住交流施策について

3 こどもの意見表明について

4 ジビエの消費拡大について

ほか2問



動画はこちら

一般質問 12/5



いむら ひろし
井村 保裕
徳島県議会自由民主党
小松島・勝浦選挙区

徳島小松島港・赤石地区に
おける岸壁延伸の着実な整備を

Q 国際海上物流拠点である徳島小松島港の機能強化は、地元の活性化をはじめ、本県の更なる発展に不可欠。赤石地区の岸壁延伸計画について、今後どのように整備を進めるのか。

A 知事

県議会ははじめ官民挙げて要望を重ねた結果、今年度より、国において岸壁延伸が新規事業化され、令和12年度完成を目指し着工。今後とも国と連携し、岸壁背後地の埋立てを進める。

徳島駐屯地における自衛隊の
活動を更に支援すべき

Q 自衛隊は、災害発生時の迅速な救助・支援活動を可能にする重要なパートナー。自衛官の確保、災害時も見据えた演習場の確保等の課題があり、更なる活動支援を行うべき。

A 危機管理部長

自衛官の確保に向け、様々なイベントにおける広報機会の提供など積極的に支援。また、徳島駐屯地を拠点とする活動について、県としてどのような形で協力が可能か検討する。



動画はこちら

その他の質問

- 1 徳島バッテリーバレイ構想の進捗及び今後の施策展開について
- 2 アウトパウンド利用促進について
- 3 農林水産業における物価高騰対策について
- 4 本県漁業のデジタル化について

ほか 2 問

一般質問 12/5



たちばな りょう
立川 了大
自由民主党県民会議
板野選挙区

オーバードーズに苦しむ若者や
その家族への支援の強化を

Q 若者による市販薬及び処方薬の乱用が非常に深刻な社会問題となっている。オーバードーズ^{※1}に苦しむ当事者やその家族が身近な地域で継続して支援を受けられる取組が必要。

A 知事

相談窓口の更なる周知、専門医療機関への受診勧奨、自助グループとの交流促進など切れ目のない支援を展開。市町村へ積極的に情報提供し、支援のつながりが身近な地域へ行き届くよう取り組む。



動画はこちら

実現型の主権者教育により
社会参画意識の更なる醸成を

Q 子供たちの社会に参画する意識を醸成するため、地域課題解決への取組を自ら考え、その是非を議論し、実現する体験的な活動が重要。実現型主権者教育の状況と今後の取組は。

A 教育長

県内高校生が身近な諸課題について考察し、解決に向けた提言発表を行うプログラムを実施。今年度から学校の探究活動への支援を開始しており、引き続き、課題解決型の学習を推進する。

その他の質問

- 1 子供の歯と口の健康づくりについて
- 2 市町村の個別避難計画作成への支援について
- 3 夏の阿波おどり時の観光客の受入れにつながる宿泊施設の充実について
- 4 大規模停電を踏まえた大規模災害時の備えについて

一般質問 12/6



たちうち よしのり
竹内 義了
新しい県政を創る会
三好第一選挙区

森林情報のデジタル化による
新たな森林管理を

Q 温暖化対策に資するJクレジット^{※2}の更なる発行と豊かな森林資源の承継促進のため、森林管理の推進につながる森林資源や地図など森林情報のデジタル化を進めるべき。

A 知事

林業事業者等と連携し、森林情報を一元管理する森林クラウドシステムの構築とオープンデータ化により、施業の効率化と新規事業体の参入を促進し、適切な森林管理を推進する。



動画はこちら

フリースクールへの
効果的な支援策を

Q 不登校児童生徒が増加する中、学びの場の確保のためフリースクール等が広がっているが、多くの課題を抱えている。直接支援する自治体に必要な制度を調査・協議し、早急な対応を。

A 副知事

多様な学び連携チームを新たに設置。当事者の子供と保護者に対しフリースクールの利用状況などを調査し、多面的な現状把握を行い、地域や学校の更なる連携の在り方や支援策を検討する。

その他の質問

- 1 公定価格の影響を受ける介護分野への取組について
- 2 若年層へのピロリ菌検査について
- 3 透析患者の通院支援について
- 4 高等学校の情報科教育の充実について

ほか 1 問

一般質問 12/6



おか ゆうき
岡 佑樹
真政会
徳島選挙区

徳島化製事業協業組合に対する
補助金支出の目的は

Q 他自治体では支出されないような補助金である小売・卸売商業安定化事業費補助金を、徳島化製事業協業組合に対し、29年もの長期にわたり支出しているのはなぜか。

A 経済産業部長

県内小売・卸売事業者の経営安定化を目的とし、畜産副産物等の適正処理に要する経費への補助金。処理システムの確立が県内事業者の円滑な事業活動や公衆衛生の確保に重要との判断による。



動画はこちら

知事の企業訪問に関する
SNSへの投稿を削除した理由は

Q 都内の大手設計会社訪問について、知事が自身のSNSに投稿後、企業関係者への影響や誤解を招きかねないとの理由で削除したとのことだが、どの点で誤解を招くと考えたのか。

A 観光スポーツ文化部長

世界を舞台に活躍する県関係者訪問を伝える趣旨で投稿。新ホール整備の設計に関する予算を提案しようとしていた時期に、事業者に関する投稿で余計な誤解を招かないためにも削除した。

一般質問 12/6



そね ひろし
曽根 大志
日本維新の会
徳島選挙区

徳島で頑張っている企業を
次世代に残していく支援・施策を

Q 後継者不足により事業承継が困難な中、税制の特例措置も適用期限が迫っている。企業を未来へ継続させるため、事業承継の早期準備の啓発や資金面での助成など手厚く支援すべき。

A 知事

今年度、新たにM&A促進奨励金の創設や、M&Aプラットフォーマーと連携し、譲渡案件の掘り起こしからマッチングまでを支援。また、事業承継税制の恒久化について国へ要望した。



動画はこちら

学校の体育館や武道館などの
運動施設へ更なるエアコン設置を

Q 利用者の健康と快適な環境を守り、集中力確保・運動パフォーマンス向上を図るため、体育館へのエアコン設置のスピードアップと武道館などへの設置を更に進めるべき。

A 教育長

令和5年度に県立学校施設機能強化事業を創設し、体育館や武道館などの運動施設への空調設備の本格的な整備に着手。令和8年度を目途に、全ての県立学校運動施設への空調整備を進めたい。

その他の質問

- 1 大阪・関西万博開催に伴う徳島県への観光客誘致について
- 2 サイクルツーリズムの推進について
- 3 徳島県におけるアスリート育成の環境整備について
- 4 徳島県内の企業等への継続的な支援について

ほか 1 問

一般質問 12/6



かわまた たくみ
川真田 琢巳
川友会
吉野川選挙区

移転整備する阿波吉野川警察署
を治安維持や防災の要に

Q 阿波吉野川警察署について、移転場所の豪雨災害時の浸水が心配される中、県内の治安維持や防災拠点としての役割を十分果たすため、どのような位置付けで整備を進めるのか。

A 警察本部長

治安・防災の両面から、県下全体を俯瞰した他の警察施設との更なる連携やバックアップ機能の付与が必要。平時・有事を問わず警察活動の拠点として機能できるよう必要な措置に万全を期す。



動画はこちら

運動部活動のスムーズな地域移行で
中学生の活動の場の確保を

Q 生徒数の減少により、中学校の運動部活動の維持が困難になってきている。地域の実情に合わせたスムーズな地域移行に向け、民間の支援やノウハウも積極的に活用すべき。

A 教育長

制度設計や伴走支援の実績を持つ民間の方をアドバイザーに配置。さらに、民間企業の人的資源や研修ノウハウを地域クラブの指導者確保や運営の安定につなげ、地域移行の取組を加速させる。

その他の質問

- 1 吉野川市内の中小河川における防災対策について
- 2 こども食堂への更なる支援について
- 3 認知症に関する理解促進について
- 4 徳島県の文化芸術の振興について

ほか 1 問

常任委員会

11月定例会委員会の概要

特別委員会

- 総務委員会

停電時における信号の滅灯対策、県有施設への太陽光発電設備率先導入事業の進捗状況、県の業務委託先における実効的な情報セキュリティ対策の確保及び推進などについて質疑及び提言がありました。
- 経済委員会

高病原性鳥インフルエンザへの対応、「徳島バッテリーバレイ構想」産業用地適地選定調査事業の方向性、徳島おどりフェスタの総括及び次回イベント、新ホール整備などについて質疑及び提言がありました。
- 文教厚生委員会

第1子からの保育料無償化を見据えた本県独自の支援策、国の新しい認知症観を踏まえた認知症施策、男性教職員の育児休業取得の状況及び取得促進に向けた取組などについて質疑及び提言がありました。
- 県土整備委員会

県営水力発電所の売電契約における電力販売の見通しや地域貢献の内容、SNS詐欺の被害状況及び周知啓発、鉄道高架事業の効果や車両基地移設を含む県都のまちづくりなどについて質疑及び提言がありました。

- まちづくり・魅力向上対策特別委員会

新ホール整備に関し、県市基本協定や土地の譲与契約の取扱い等、県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金設置の経緯及び算定根拠、鉄道高架事業の効果、国際定期便の利用促進などについて質疑及び提言がありました。
- 防災・環境対策特別委員会

徳島県防災・減災対策緊急支援事業の概要、県道鳴門公園線の整備状況、木造住宅耐震化、農業版BCPの取組状況、避難所のトイレ対策、徳島県生活環境保全条例の一部改正などについて質疑及び提言がありました。
- 地域活性化対策特別委員会

賃金引上げに取り組む事業者への支援、ジョブナビとくしまの利用状況と機能強化に向けた取組、地域産業の振興や担い手育成、地域商社の取組方針、四国新幹線の今後の展開などについて質疑及び提言がありました。
- こども未来・安心対策特別委員会

学校給食費の無償化に向けた課題や県の取組、子供の肥満対策、子供のインターネット利用に係るトラブル防止の取組、県こども計画の周知・啓発、不登校の高校生への対応などについて質疑及び提言がありました。

常任委員会の県内視察の概要

経済委員会

●11月13日（県西部）

オブスタクルスポーツ吉野川コースにおいて、吉野川市はもとより、徳島県を「オブスタクルスポーツの聖地」とする取組の説明を受けた後、当該施設を視察しました。

文教厚生委員会

●11月5日（県南部）

障がい者支援施設西室苑において、グループホーム型障がい者支援施設を視察した後、意見交換を行いました。



議会トピックス

議員連盟の活動

- 東京都において都道府県議会議員研究交流大会に議員が参加しました。（11月12日）

●市議会議長会、町村議会議長会及び県議会が3団体合同で、総務省等に対し、地方財政の充実・強化など5項目について要望を行いました。（11月21日）

●オンラインによる委員会への出席に備え、議員を対象とした説明会を開催し、模擬演習等を行いました。（11月25日）

●議決対象としている徳島新未来創生総合計画に係る全議員勉強会を開催し、質疑・提言を行いました。（12月20日）
- 農業振興議員連盟及び観光振興議員連盟が、「農業×観光」をテーマにレヴィタかつうらにおいて勝浦町と意見交換を行い、JA東とくしま よってネ市とパイロット松下園を視察しました。（11月14日）

●四国公共交通議員連盟が、国土交通省及び財務省に対し、四国の公共交通や四国新幹線に関する要望を行いました。（11月20日）

●徳島南部自動車道・阿南安芸自動車道建設促進議員連盟が徳島県等と合同で国土交通省及び財務省等に対し、徳島南部自動車道及び阿南安芸自動車道の早期整備に向けた要望を行いました。（11月21日）

●徳島自動車道整備促進議員連盟が徳島県等と合同で、国土交通省及び財務省等に対し、徳島自動車道の四車線化に向けた要望を行いました。（11月21日）

●防衛議員連盟が、「経済安全保障の確保に向けて～技術・データ等の流出防止～」をテーマに、勉強会を開催しました。（11月29日）

大学との包括連携協定事業

- 議員が四国大学において、経営情報学部を学生を対象に、「政治・行政・選挙～県政の役割～」と題して講演を行いました。（11月20日）

●徳島文理大学保健福祉学部 柳澤幸夫教授に、「避難行動要支援者に対する車椅子の屋内外移動支援」と題して、講演をしていただきました。（11月25日）

●議員と四国大学女子サッカー部員が、女子スポーツの振興について意見交換を行いました。（11月29日）

●11月定例会期間中、議事堂1階ホールにおいて、四国大学文学部書道文化学科の学生の作品を展示しました。

お知らせ

議会見学のご案内



議事堂を見学してみませんか。
電話でお申し込みの上、見学申込書を提出してください。
TEL 088-621-3010



申し込み方法等はこちら

【見学に来られた方々】

●鳴門教育大学教職大学院 ほか

【県議会小学生社会見学ツアー参加校】

●東みよし町立昼間小学校（11月29日）

●石井町藍畑小学校（12月4日）

●小松島市千代小学校（12月5日）

●美馬市立岩倉小学校（12月6日）

県議会 令和7年2月定例会の日程

2月6日……………常任委員会

2月7、10日……………特別委員会

2月12日……………本会議（開会）

2月18日……………本会議（代表質問）

2月19日……………本会議（代表・一般質問）

2月21、25～27日………常任委員会

2月28日、3月3日………特別委員会

3月10日……………本会議（閉会）

※日程は予定であり、変更する場合があります。

議会クイズ

正解者の中から抽選で10名様に、「なると金時阿波ういろ」と「阿波番茶」をセットにして、プレゼントいたします。

Q

多様な人材が政治に参加できる環境づくりの一環として、県民と県議会議員との意見交換会を実施し、「持続可能な〇〇地域づくりの促進について」をテーマに、活発な議論が交わされました。さて、〇〇とは次の3つのうちのどれでしょう。

1

住宅

2

工業

3

観光

ヒントは紙面上にあります！

応募方法はがき、電子メール又は応募フォームでクイズの答え、住所、氏名、電話番号、「とくしま県議会だより」についての感想を記入の上、次の宛先までお送りください。
※ご応募は、お一人につき1通までとさせていただきます。

応募先

〒770-8570（住所記入不要）徳島県議会事務局 政策調査課
✉ tokushimakengikaidayori@pref.tokushima.lg.jp

締切

令和7年3月14日（金） はがきの場合は消印有効（当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。）
※お寄せいただいた個人情報、プレゼントの送付とそれに係る業務のみに利用します。

応募フォームはこちら



「なると金時阿波ういろ」と「阿波番茶」

徳島県産なると金時芋あんを阿波ういろで包んだ「なると金時阿波ういろ」と、本場相生（那賀町）の良質な茶葉を後発酵させた「阿波番茶」をお楽しみください！

【提供】

公益社団法人徳島県産業国際化支援機構



とくしま議会だより第123号の議会クイズの答えは、2 脱炭素でした。

用語解説

※1【オーバードーズ】

風邪薬や咳止め薬などを、本来の効能効果ではなく、精神への作用を目的として、適正な用法用量を超えて大量に服用すること

※2【Jクレジット】

省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を売買可能なクレジットとして国が認証する制度

※3【M&Aプラットフォーム】

インターネット上のシステムを活用し、オンラインで譲り渡し側・譲り受け側のマッチングをする場を提供するウェブサイトを運営する支援機関
※M&Aは「Mergers（合併）and Acquisitions（買収）」の略称。

この広報紙は市役所、町村役場、または県の総合県民局、各庁舎、県庁内のふれあいセンター、県議会事務局でお渡ししています。